



2020年10月28日

各位

上場会社名 北海道電力株式会社
 代表者 代表取締役社長 藤井 裕
 (コード番号 9509)
 問合せ先責任者 経理部決算グループリーダー 磯野 高史
 (TEL 011-251-1111)

業績予想(連結)の修正に関するお知らせ

2020年7月30日に公表した業績予想(連結)につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	702,000	29,000	20,000	17,000	75.86
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	748,468	42,415	32,640	26,720	123.16

修正の理由

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による販売電力量をはじめとした当社の業務全般への影響を見極めることが困難な状況にあることから未定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症が業績に及ぼす影響などについて、今年度上期の実績を踏まえ、一定の前提を置いて算定しましたのでお知らせいたします。

なお、小売販売電力量につきましては223億kWh程度、為替レートにつきましては106円/\$程度(10月以降105円/\$程度)、原油CIF価格につきましては43.0\$/b1程度(10月以降50\$/b1程度)として想定しております。

小売販売電力量における新型コロナウイルス感染症の影響については、緊急事態宣言解除後における業務用需要を中心とした回復基調は見られますが、2020年度中は、業務用・産業用需要ともに現状の影響が継続するものと想定し、△6億kWh程度の影響があると見込んでいます。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2020年度第2四半期(4～9月)決算について」のP.4「2020年度 連結業績見通し」およびP.5「2020年度 連結業績見通しの概要」をご覧ください。

※本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上